

株式会社山之内工建

鹿児島県の株式会社山之内工建では、2014年から受入れを開始し、現在も多くの外国人を雇用しています。今回は、同社代表の山之内さんとベトナム人3名の声をご紹介します。

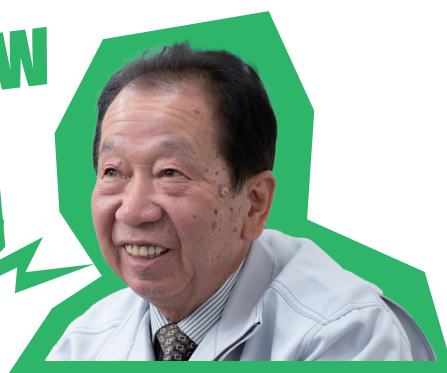
(2023年11月30日取材)



君たちの力は未来に輝きを与える

受入企業 INTERVIEW

代表取締役
山之内 守氏



—受入れを決めた理由は？

建設業は3K(きつい、汚い、危険)のイメージが根強く残っている業界です。それもあって、約10年前から若手が入社しない、入社しても定着しないといった状況が起こるようになりました。いずれは外国人の力を借りる時代が来ることは予測していたので、2014年から受入れをスタートしました。

—受け入れて良かった点は？

まず受入れ前にベトナムへ行って直接面談を行ったのですが、とにかく若くて明るく、彼らなら会社の未来を任せられると確信しました。実際に受け入れてから、彼らとは友達のような関係を築いています。おかげで社内の日本人たちも一気に明るさを取り戻して、会社の雰囲気も若返りました。

—今後の展開を教えてください。

「2023年度外国人材とつくる建設未来賞」(国土交通大臣表彰)では、当社のロンが優秀外国人建設技能者賞を受賞することになりました。今後も第二、第三のロンを育てることが私の目標であり、彼らは我が社の未来です。日本でがんばりたいという外国人の気持ちにきちんと応えて、サポートしてあげれば会社は絶対に成功すると信じ、がんばっていきます。



市内のお祭りに参加し、神輿を担いで大騒ぎ

日本で人生初の雪を経験。雪だるま作りも初体験

社長との距離も近く、冗談を言い合う関係とか

企業プロフィール

所在地：鹿児島県鹿児島市東谷山7丁目8-22
事業内容：鉄筋コンクリート構造の型枠工事

従業員数：40名

(内：特定技能3名 技能実習9名 ベトナム人、中国人)

初期導入：寮の確保(会社近くに一軒家を借り受ける)

生活指導員 エアコンなどの生活家電 自転車

給与体系イメージ：

・特定技能(月額基本給) 約21.6万円～

※諸手当の定めと会社業績・勤怠成績等により決定

・技能実習(月額基本給) 約16万円～

建築部長 川野 昭浩 氏



— 受入企業の取組みは？ —

受入れを始めると聞いた時、人材不足から会社の先行きに不安を感じていたこともあって「これで安泰だ」と、ほっとしたのを覚えています。一期生からベトナム人の教育を担当してきたからこそわかるのですが、ベトナム人は仕事に対する吸収力や姿勢が素晴らしいんです。技術を教えたらずくに習得してしまう。また、とにかく負けん気が強くて人よりも努力します。特に一期生は日本語を事前に覚えてくるなど、優秀な人たちだったこともあって、受入れは比較的スムーズに進みました。釘の打ち方、加工の仕方や手順など、言葉で伝えながらやって見せれば理解してくれたのには助かりました。また、若さもあって材料を運んだり、上げたりするような力仕事は率先してやってくれるので、現場や加工場でも自然と活気が出るんです。今では頼りがいのある大切な存在ですね。

負けん気が強くて 人よりも努力します

— 距離を縮める工夫は？ —

本当に気を使わずに仕事をしています。仕事ではうまくいったらしっかりと褒める。また、何か悪いことをしたらしっかりと叱る。たまに、缶ジュースをごちそうしてあげると、彼らも仕事を教わっているお礼としてジュースをおごり返してくれるんです。そうした自然なコミュニケーションで十分距離は縮まると考えています。

— 受入れを検討する他社へ —

教える時は激しく怒鳴ったり、感情的になったりせず、できるだけ丁寧に教えてほしいと思います。時間をかけてあげることも大切で、彼らから何か教えてほしいという願いがあれば、どんどん伝えてあげてほしい。質問や相談しやすい雰囲気作りをしてあげれば、彼らは驚くほど成長するはず。会社にとって財産になる人たちなので、大事に育ててあげてください。

現場で働くみなさんの声

日本での仕事や生活、またこれからの目標について、特定技能2号のロンさん、特定技能1号のクイさん、技能実習生のフインさんの3名にお話を伺いました。

ロン
LONG



「ずっと前から日本で働き続けることが目標だった」というロンさん。2023年10月には、型枠業として九州初、全国でも2人目となる特定技能2号を取得しました。「これで家族を日本に呼ぶこともできます。また、車の免許も取ることができました。これで安心して暮らすことができます。今はそれが何よりもうれしいです」そう満面の笑顔で話してくれました。



2021年に特定技能1号になったクイさんは、家族を支えるために日本の建設業で働き始めました。実際に現場で作業してみると「型枠という仕事がとてもおもしろくて好きになりました。難しい作業も楽しくできています」。ロンさんとは故郷が同じで、いつもお世話になっているのだとか。「本当にやさしい先輩です」尊敬する先輩に続く活躍に期待です。

クイ
QUY



フインさんは日本語能力試験のN2を取得しており、読み書きがとても得意です。「でも、話すことはちょっと苦手(笑)」。日本は自然豊かできれいな国だと聞き、生活してみたいと思ったのがきっかけで来日したとか。実際に来てみると「川の美しさには驚きました」。目標は、ロンさんのようになること。「人の見本になるような立派な職長を目指しています！」

フイン
HUYNH



ご相談
お問合せ



一般社団法人
建設技能人材機構
Japan Association for Construction Human Resources

〒105-8444 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号
虎ノ門37森ビル9階
TEL : 0120-220353 FAX : 03-6453-0221

ホームページはこちら
<https://jac-skill.or.jp/>

